

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信(米国会計基準)

平成20年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ

コード番号 3774 URL <http://www.iiad.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 幸一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5259 - 6500

四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日 配当支払開始予定日 平成20年12月5日

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	33,254		1,005		766		368	
20年3月期第2四半期	29,990	13.4	1,816	32.5	1,697	20.8	3,477	21.8

	基本的1株当たり四半期純利益	希薄化後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	1,780.11	1,779.60
20年3月期第2四半期	16,880.42	16,861.92

(注) 上表の税引前四半期純利益及び本書の「定性的情報・財務諸表等」の定性的情報における税引前四半期純利益は、四半期連結損益計算書における法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前四半期純利益を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	53,275	24,979	46.9	120,977.62
20年3月期	55,703	24,981	44.8	120,985.87

(注) 当社は、米国会計基準に基づく四半期連結財務諸表を作成しており、株主資本、株主資本比率及び1株当たり株主資本について、米国会計基準に基づく数値を記載しております。

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期		750.00		1,000.00	1,750.00
21年3月期		1,000.00			
21年3月期(予想)				1,000.00	2,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前当期純利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	73,000	9.2	3,800	20.2	3,000	31.2	2,800	45.9	13,560.77

(注) 連結業績予想の当四半期における修正の有無 : 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの  
会計基準等の改正に伴う変更 有  
以外の変更 有  
(詳細は、本書8頁「定性的情報・財務諸表等」6.その他(3)をご覧ください。)

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	206,478株	20年3月期	206,478株
期末自己株式数	21年3月期第2四半期	0株	20年3月期	0株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	206,478株	20年3月期第2四半期	206,002株

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 上記の「3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)」における業績予想数値は、平成20年10月24日に修正公表した数値であります。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通しの数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、本書7頁「定性的情報・財務諸表等」3. 連結業績予想に関する定性的情報、をご覧ください。

(2) 当社グループは、当連結会計年度より、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)第93条の規定により、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則に基づいて、四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年9月30日）の連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益は減少基調で設備投資は弱含み国内景気は総じて後退傾向にあり、先行きについても当面弱い動きが続くと見込まれます。

当社グループが関連するデータ通信市場におきましては、中長期ではIT化の促進、業務効率化に向けた企業の情報システムにおけるネットワーク利用およびアウトソーシングへの需要は底堅く、継続した売上の伸張が期待されるものの、当期はシステムインテグレーションの構築にて景気後退の影響が見られました。

当第2四半期連結累計期間において、サービス提供契約にて恒常的に月次計上されるストック売上は、Gbpsクラスの広帯域インターネット接続サービスの増加、アウトソーシングサービス及びシステム運用保守の継続的な売上累積、伸長等から、前年同期比18.0%増の26,429百万円となりました。新たに提供開始した法人向け無線データ通信サービス「IIJモバイル」は、累計約17,000回線を受注し計画に沿い推移いたしました。一方で、システムインテグレーションの構築による一時売上は、景気後退に伴う顧客企業の投資の意思決定長期化、見直しの影響等があり、前年同期比6.4%減の6,290百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、営業収益（売上高）は前年同期比10.9%増の33,254百万円となりました。営業利益は、システムインテグレーション売上の弱含み及び一部不採算案件の影響に伴う売上総利益の低下、中長期成長を展望した人材獲得等に伴う費用増加、立ち上げ時期にある新設連結子会社4社（GDJ Japan(株)、(株)トラストネットワークス、オンデマンドソリューションズ(株)及び(株)IIJイノベーションインスティテュート）の営業損失453百万円の計上等により、前年同期比44.6%減の1,005百万円となりました。税引前四半期利益は、前年同期は有価証券売却・評価益（純額）が計上された一方、当第2四半期連結累計期間は投資評価損が発生し、前年同期比54.9%減の766百万円となりました。四半期純利益は、前年同期は税務上の繰越欠損金等に関する繰延税金資産に対する評価性引当金の取り崩しによる法人税等調整額（益）が計上された一方、当期は法人税等調整額（益）は第4四半期に計上される見込みで当第2四半期連結累計期間にては法人税等調整額（損）が計上されたことから、368百万円と前年同期比89.4%の反動減となりました。

(2) 経営成績の分析

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、従前の「インターネット接続及び付加価値サービス売上高」における「付加価値サービス」及び「その他」との内訳区分を、これらを併せて「アウトソーシングサービス」との区分へと変更しております。これにあわせ、従前の「インターネット接続及び付加価値サービス売上高」及び「インターネット接続及び付加価値サービス売上原価」との名称を、それぞれ「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高」及び「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価」へと変更しております。また、ATM運営事業について、売上及び原価を開示しております。本書における売上高の分析等については、これらの新区分により行っております。

#### ① 営業収益

当第2四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期比10.9%増の33,254百万円となりました。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及びアウトソーシングサービス 売上高	14,807	17,001	14.8
システムインテグレーション売上高	14,302	15,718	9.9
機器売上高	881	524	△40.5
ATM運営事業売上高	—	11	—
営業収益（売上高）合計	29,990	33,254	10.9

インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高は、企業のインターネット利用拡大に伴う広帯域接続契約への増速が顕著であったこと、アウトソーシングサービスが引き続き堅調に伸長したこと、個人向けインターネット接続サービスにおいて平成19年6月に連結子会社とした(株)ハイホーによる売上寄与が前年同期は4ヶ月分であったものが6ヶ月分となったこと等があり、前年同期比14.8%増の17,001百万円となりました。

システムインテグレーション売上高は、システムインテグレーションの構築において景気後退に伴う顧客の投資意思決定長期化や見直しの影響があり、一方、システムインテグレーションの運用保守は継続的な売上が順調に積み上がり、前年同期比9.9%増の15,718百万円となりました。

機器売上は、顧客の要請に応じ機器調達及び販売を行うものであり、前年同期比40.5%減の524百万円となりました。

ATM運営事業売上高は、新規事業として試行時期にある連結子会社(株)トラストネットワークスによるATMネットワーク運営事業に伴う収益であり、11百万円となりました。

## ② 売上原価

当第2四半期連結累計期間における売上原価は、前年同期比13.7%増の27,085百万円となりました。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及びアウトソーシングサービス 売上原価	12,268	14,341	16.9
システムインテグレーション売上原価	10,787	12,178	12.9
機器売上原価	756	466	△38.5
ATM運営事業売上原価	—	100	—
売上原価合計	23,811	27,085	13.7

インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価は、主として(株)ハイホーによる売上原価の計上が前年同期4ヶ月分であったものが6ヶ月分となったこと、設備関連費用、人件関連費用、回線関連費用の増加等があり、前年同期比16.9%増の14,341百万円となりました。

インターネット接続及びアウトソーシングサービスの売上総利益は、前年同期比4.8%増の2,660百万円となりました。売上総利益率は、設備関連費用、回線関連費用の増加、新設連結子会社であるGDX Japan(株)及びオンデマンドソリューションズ(株)にかかる原価76百万円の計上等があり、前年同期比にて低下し15.6%となりました。

システムインテグレーション売上原価は、主として外注関連費用の増加等があり、前年同期比12.9%増の12,178百万円となりました。

システムインテグレーションの売上総利益は、前年同期比0.7%増の3,539百万円となりました。売上総利益率は、システムインテグレーション構築売上の弱含み及び一部不採算案件の影響等があり、前年同期比にて低下し22.5%となりました。

機器売上原価は、機器売上高の減少に伴い、前年同期比38.5%減の466百万円となりました。

ATM運営事業売上原価は、100百万円となりました。

## ③ 販売費、一般管理費、研究開発費

販売費は、主として(株)ハイホーによる販売費の計上が前年同期4ヶ月分であったものが6ヶ月分となったこと、また、人件関連費用の増加等があり、前年同期比16.0%増の2,351百万円となりました。

一般管理費は、主として人件関連費用、外注関連費用の増加、新設連結子会社4社に係る一般管理費の増加等があり、前年同期比20.3%増の2,669百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における研究開発費は、前年同期比23.4%増の144百万円となりました。

## ④ 営業利益

当第2四半期連結累計期間における営業利益は、主としてシステムインテグレーション売上の弱含み及び一部不採算案件の影響に伴う売上総利益の低下、中長期成長を展望した人材獲得等に伴う費用増加、立ち上げ時期にある新設連結子会社4社の営業損失453百万円の計上等があり、前年同期比44.6%減の1,005百万円となりました。

## ⑤ その他の収益(△費用)

当第2四半期連結累計期間におけるその他の収益(△費用)は、前年同期は49百万円の投資有価証券の売却・評価益(純額)が計上された一方、当第2四半期連結累計期間は61百万円の投資有価証券の評価損失があり、239百万円のその他の費用(前年同期は119百万円のその他の費用)となりました。

⑥ 税引前四半期利益

当第2四半期連結累計期間における税引前四半期利益は、営業利益の減少及びその他の費用の計上により、前年同期比54.9%減の766百万円となりました。

⑦ 法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益

当第2四半期連結累計期間における法人所得税は、前年同期は税務上の繰越欠損金等に関する繰延税金資産に対する評価性引当金の取り崩しによる1,970百万円の法人税等調整額（益）が計上された一方、当期は法人税等調整額（益）は第4四半期に計上される見込みで、当第2四半期連結累計期間においては378百万円の法人税等調整額（損）が計上され、539百万円の費用となりました。

当第2四半期連結累計期間における少数株主損益は、GDJ Japan(株)及び(株)トラストネットワークスにかかる少数株主損失にて140百万円の利益（前年同期は24百万円の利益）となりました。

当第2四半期連結累計期間における持分法による投資損益は、1百万円の利益（前年同期は49百万円の損失）となりました。

⑧ 四半期純利益

当第2四半期連結累計期間における四半期純利益は、前年同期比89.4%減の368百万円となりました。

(3) 役務別の分析

① インターネット接続及びアウトソーシングサービス

法人向けインターネット接続サービスの売上高は、前年同期比5.8%増の6,328百万円となりました。企業のインターネット利用拡大に伴う広帯域接続契約への増速が顕著でGbps以上の広帯域契約は前年同期末比15件増加し、第3四半期以降の売上寄与が期待されます。新たに提供開始したMVNO方式による無線データ通信サービス「IIJモバイル」は累計約17,000回線を受注し計画に沿い推移し、下期以降の売上拡大が期待されます。

個人向け接続サービスの売上高は、(株)ハイホーによる売上寄与が前年同期は4ヶ月分（1,419百万円）であったものが6ヶ月分（2,425百万円）となり、また、ISDN等のダイヤルアップ回線およびADSL回線の個人契約が光回線に移行することにより売上単価は順次増加し、前年同期比39.9%増の3,211百万円となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、顧客のIP情報ネットワークシステム運営に必要なアウトソーシングサービスを総合的に提供しており、継続的に伸長し、前年同期比14.3%増の7,462百万円となりました。アウトソーシングサービスにおけるデータセンター関連サービスは順調であり、「練馬データセンター」を新たに開設（当社グループとして15件目となるデータセンター）し平成21年2月の稼動開始を予定しております。

<インターネット接続及びアウトソーシングサービスの売上高、売上原価及び売上総利益率>

	前第2四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及びアウトソーシングサービス 売上高合計	14,807	17,001	14.8
うち、法人向け接続サービス	5,981	6,328	5.8
うち、IPサービス（インターネットデータ センター接続サービスを含む）	4,443	4,565	2.8
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F （ブロードバンド対応型）サービス	1,280	1,434	12.1
うち、その他	258	329	27.0
うち、個人向け接続サービス	2,295	3,211	39.9
うち、自社ブランド提供分	560	512	△8.6
うち、ハイホーブランド提供分	1,419	2,425	70.9
うち、OEM提供分	316	274	△13.1
うち、アウトソーシングサービス	6,531	7,462	14.3
インターネット接続及びアウトソーシングサービス 売上原価	12,268	14,341	16.9
うち、バックボーンコスト	1,668	1,846	10.7
売上総利益率	17.1 %	15.6 %	—

<インターネット接続サービスの契約数及び総帯域>

	前第2四半期連結会計期間末 (平成19年9月30日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)	増減
	契約	契約	契約
法人向け接続サービス契約数合計	22,949	40,611	17,662
うち、IPサービス (100Mbps未満)	811	895	84
うち、IPサービス (100Mbps-1 Gbps未満)	179	213	34
うち、IPサービス (1 Gbps以上)	61	76	15
うち、インターネットデータセンター接続サービス	288	299	11
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F (ブロードバンド対応型) サービス	19,994	25,101	5,107
うち、その他	1,616	14,027	12,411
個人向け接続サービス契約数合計	500,185	457,289	△42,896
うち、自社ブランド提供分	52,878	48,287	△4,591
うち、ハイホーブランド提供分	189,872	186,396	△3,476
うち、OEM提供分	257,435	222,606	△34,829
契約総帯域 (注)	334.9 Gbps	449.1 Gbps	114.2 Gbps

(注) 法人向け接続サービスのうち、IPサービス、インターネットデータセンター接続サービス及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出しております。

② システムインテグレーション

当第2四半期連結累計期間におけるシステムインテグレーションの売上高は、ネットワークシステム等の構築に係る一時売上は、景気後退に伴う顧客企業の設備投資に対する意思決定の長期化や見直しの影響および不採算案件の影響から前年同期比6.4%減の6,290百万円となり、一方、システムの運用保守に係る恒常的な売上は継続的に積み上がり前年同期比24.4%増の9,428百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間末現在のシステムインテグレーション及び機器売上の受注残高は、前年同期末比にて8.7%減の17,296百万円となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築等による一時売上に関する受注残高は、前年同期末比40.4%減の5,500百万円、システム運用保守によるストック売上に関する受注残高は前年同期末比21.5%増の11,796百万円となりました。

<システムインテグレーションの売上高、売上原価及び売上総利益率>

	前第2四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	増減率
	百万円	百万円	%
システムインテグレーション売上高合計	14,302	15,718	9.9
うち、構築	6,721	6,290	△6.4
うち、運用保守	7,581	9,428	24.4
システムインテグレーション売上原価	10,787	12,178	12.9
売上総利益率	24.6 %	22.5 %	—

<システムインテグレーション及び機器販売の受注残高>

	前第2四半期連結会計期間末 (平成19年9月30日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)	増減率
	百万円	百万円	%
システムインテグレーション及び機器販売	18,938	17,296	△8.7

③ 機器売上

当第2四半期連結累計期間の機器売上高は、前年同期比40.5%減の524百万円となりました。売上総利益は59百万円となり、売上総利益率は前年同期の2.9%減となりました。

<機器売上の売上高、売上原価及び売上総利益率>

	前第2四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	増減率
	百万円	百万円	%
機器売上高	881	524	△40.5
機器売上原価	756	466	△38.5
売上総利益率	14.2 %	11.3 %	—

④ ATM運営事業

当第2四半期連結累計期間のATM運営事業売上高は、11百万円となりました。売上総損失は89百万円となりました。

<ATM運営事業の売上高及び売上原価>

	前第2四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	増減率
	百万円	百万円	%
ATM運用事業売上高	—	11	—
ATM運用事業売上原価	—	100	—

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産、負債及び株主資本の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末対比2,427百万円減少し、53,275百万円となりました。主な増減内容として、流動資産において、主として継続中のシステムインテグレーション案件に関するたな卸資産の増加353百万円及び売掛金の減少2,275百万円等がありました。固定資産において、主として自社設備増加等による有形固定資産の増加1,928百万円等がありました。当第2四半期連結会計期間末における売却可能有価証券（上場株式）の簿価は、前連結会計年度末対比92百万円減少し、753百万円となりました。また、流動負債において、返済による短期借入金の減少2,150百万円、買掛金及び未払金の減少1,101百万円等がありました。

当第2四半期連結会計期間末における株主資本は24,979百万円となり、株主資本比率は46.9%となりました。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末の11,471百万円から2,152百万円減少し、9,319百万円となりました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、営業利益の計上、売掛金2,256百万円の回収による収入があり、また、主として進捗中のシステムインテグレーション案件に関するたな卸資産等への支出による営業資産の増加、主としてシステムインテグレーション案件の仕入れに関する未払金の減少による営業負債の減少、法人所得税の支払い等があり、これらを主な要因として、4,005百万円の収入（前年同期は117百万円の収入）となりました。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得にて1,748百万円、短期投資及びその他投資の取得にて119百万円及び売却可能有価証券の取得にて100百万円の支出があり、これらを主な要因として、2,034百万円の支出（前年同期は4,352百万円の支出）となりました。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金の返済475百万円（純額）、キャピタル・リース債務の元本返済1,744百万円、当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の返済1,675百万円（純額）、平成20年3月期の期末配当金の支払い206百万円の支出があり、これらにて4,100百万円の支出（前年同期は2,346百万円の収入）となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済環境については、世界経済が減速する中、景気の一層の下振れ懸念や株式・為替市場の大幅な変動等から、企業収益の悪化に伴う設備投資及び費用支出の減少リスクに留意する必要があります。

当社の事業状況につきましては、特にシステムインテグレーションの構築において景気後退による影響が懸念されること、また、新設子会社4社について事業の立ち上がりがずれ込む可能性を勘案し、平成20年10月24日に公表いたしましたとおり、平成21年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。当下半期においては、引き続き当社の持つインターネットに係わる高い技術力や優良な顧客基盤を活かし、付加価値及び信頼性の高いトータル・ネットワーク・ソリューションを提供することにより営業収益を積上げていくと同時に、メリハリの効いたコストコントロールを実施し、業績計画の達成を目指してまいります。

#### 4. 当期の利益配分について

当社は、財務体質の強化及び中長期的な事業拡大ならびに新規事業開発のための内部留保に配慮しつつ、継続的かつ安定的な配当による株主還元を行うことを基本方針としております。

当期の中間配当につきましては、上記の基本方針のもと、期初に公表した配当予想のとおり1株当たり1,000円といたします。

#### 5. 自己株式の取得について

当社は、資本効率の向上と経営環境に応じた機動的な資本政策を可能とするため、平成20年10月28日の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、下記の要領で自己株式を取得することを決定いたしました。

- |                |                                 |
|----------------|---------------------------------|
| (1) 取得対象株式の種類  | 当社普通株式                          |
| (2) 取得しうる株式の総数 | 4,000株（上限）（発行済株式総数に対する割合約1.94%） |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 400百万円（上限）                      |
| (4) 取得期間       | 平成20年11月14日～平成21年1月30日          |

(注) 上記は、法令の許容する範囲内において、当社の米国預託証券（ADR）を取得する場合を含みます。なお、当社米国預託証券は、当社米国預託証券400ADRに対し当社普通株式1株の変換比率にて、預託銀行を通じて当社普通株式に変換をすることが可能な預託証券であり、米国NASDAQ市場に上場されています。

#### 6. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）  
当社グループは、当連結会計年度より、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第93条の規定により、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則に基づいて、四半期連結財務諸表を作成しております。

当社グループは、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、米国財務会計基準審議会の財務会計基準書第157号「公正価値による測定」（以下、「SFAS第157号」といいます）を適用しております。SFAS第157号の適用は、当社グループの連結財政状態及び経営成績に影響を与えませんでした。

当社グループは、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、従前の「インターネット接続及び付加価値サービス売上高」における「付加価値サービス」及び「その他」との内訳区分を、これらを併せて「アウトソーシングサービス」との区分へと変更しております。これにあわせ、従前の「インターネット接続及び付加価値サービス売上高」及び「インターネット接続及び付加価値サービス売上原価」との名称を、それぞれ「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高」及び「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価」へと変更しております。当社グループは、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、「システムインテグレーション売上高」の内訳を、「構築」及び「運用保守」に区分し連結損益計算書に開示しております。また、ATM運営事業について、売上及び原価を開示しております。

当社グループは、当連結会計年度の第2四半期連結累計期間より、「ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業」及び「ATM運営事業」との区分にて、セグメント情報を開示しております。



## 7. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表(未監査)

区分	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産:				
現金及び現金同等物	9,319,235		11,470,980	
有価証券	—		12,181	
売掛金				
— 平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 23,544千円及び24,677千円の貸倒引当金控除後	9,980,614		12,255,163	
たな卸資産	1,537,377		1,184,160	
前払費用	2,147,960		2,005,274	
その他流動資産				
— 平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 15,320千円及び7,470千円の貸倒引当金控除後	1,301,333		1,557,869	
流動資産合計	24,286,519	45.6	28,485,627	51.1
持分法適用関連会社に対する投資及び貸付金				
— 平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、16,701千円の 貸付金に対する評価性引当金控除後	956,006	1.8	991,237	1.8
その他投資	2,376,978	4.5	2,363,770	4.2
有形固定資産				
— 平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 15,417,585千円及び14,029,785千円の減価償却累計額控除後	13,668,382	25.7	11,740,210	21.1
営業権	2,507,258	4.7	2,507,258	4.5
その他無形固定資産—純額	3,362,102	6.3	3,400,117	6.1
敷金保証金	2,095,045	3.9	2,037,165	3.7
その他資産				
— 平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 65,088千円及び64,796千円の貸倒引当金控除後	4,023,185	7.5	4,177,162	7.5
資産合計	53,275,475	100.0	55,702,546	100.0

区分	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債及び資本の部)				
流動負債：				
短期借入金	7,000,000		9,150,000	
短期リース債務	3,617,081		3,455,948	
買掛金及び未払金	6,794,589		7,895,238	
未払費用	1,054,540		994,138	
退職給付引当金 ー 流動	11,436		11,436	
繰延収益	1,874,696		1,552,896	
その他流動負債	399,207		864,366	
流動負債合計	20,751,549	38.9	23,924,022	42.9
長期リース債務	5,420,254	10.2	4,738,359	8.5
退職給付引当金 ー 非流動	1,231,434	2.3	1,101,951	2.0
その他固定負債	738,712	1.4	663,399	1.2
負債合計	28,141,949	52.8	30,427,731	54.6
少数株主持分	154,309	0.3	294,102	0.6
約定債務及び偶発債務				
資本：				
資本金：普通株式				
ー 平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、それぞれ授 権株式数：377,600株、発行済株式数：206,478株	16,833,847	31.6	16,833,847	30.2
資本準備金	27,611,737	51.8	27,611,737	49.6
欠損金	△ 19,394,413	△ 36.4	△ 19,555,489	△ 35.1
その他の包括利益累計額	△ 71,954	△ 0.1	90,618	0.1
資本合計	24,979,217	46.9	24,980,713	44.8
負債及び資本合計	53,275,475	100.0	55,702,546	100.0

(2) 四半期連結損益計算書(未監査)

(第2四半期連結累計期間)

区分	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
営業収益:		
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高:		
法人向け接続サービス	6,327,721	
個人向け接続サービス	3,211,251	
アウトソーシングサービス	7,462,257	
合計	17,001,229	
システムインテグレーション売上高:		
構築	6,289,946	
運用保守	9,427,609	
合計	15,717,555	
機器売上高	524,087	
ATM運営事業売上高	10,970	
営業収益合計	33,253,841	100.0
営業費用:		
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	14,341,393	
システムインテグレーション売上原価	12,178,300	
機器売上原価	464,841	
ATM運営事業売上原価	99,984	
売上原価合計	27,084,518	81.5
販売費	2,351,033	7.1
一般管理費	2,669,171	8.0
研究開発費	143,677	0.4
営業費用合計	32,248,399	97.0
営業利益	1,005,442	3.0
その他の収益(△費用):		
受取利息	26,243	
支払利息	△ 206,407	
為替差益	3,998	
その他投資に係る評価損失	△ 61,092	
その他ー純額	△ 2,134	
その他の収益(△費用)合計ー純額	△ 239,392	△ 0.7
法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前 四半期利益	766,050	2.3
法人所得税	539,124	1.6
少数株主損益	139,793	0.4
持分法による投資損益	835	0.0
四半期純利益	367,554	1.1
1株当たり四半期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	206,478	
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	206,538	
基本的普通株式1株当たり四半期純利益(円)	1,780.11	
希薄化後普通株式1株当たり四半期純利益(円)	1,779.60	

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：	
四半期純利益	367,554
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：	
減価償却費等	2,599,105
退職給付引当金繰入額—支払額控除後	129,483
貸倒引当金繰入額	8,391
有形固定資産除却損	35,728
その他投資に係る評価損失	61,092
為替差損	8,867
持分法による投資損益(受取配当金控除後)	29,545
少数株主損益	△ 139,793
繰延税金	377,983
その他	1,707
営業資産及び負債の増減—企業及び事業の買収による影響額の控除後：	
売掛金の減少	2,255,821
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の増加	△ 411,600
買掛金及び未払金の減少	△ 1,238,019
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の減少	△ 81,276
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,004,588
投資活動によるキャッシュ・フロー：	
有形固定資産の取得	△ 1,747,972
売却可能有価証券の取得	△ 99,992
短期投資及びその他投資の取得	△ 119,263
短期投資及びその他投資の売却による収入	12,009
敷金保証金の支払	△ 78,718
敷金保証金の返還	17,882
積立保険料の支払	△ 25,614
保険払戻金	7,382
その他	△ 104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,034,390

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
区分	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：	
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	5,400,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金の返済	△ 5,875,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 1,743,847
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	△ 1,675,000
配当金の支払額	△ 206,478
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,100,325
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 21,618
現金及び現金同等物の純減額	△ 2,151,745
現金及び現金同等物の期首残高	11,470,980
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,319,235
キャッシュ・フローに係る追加情報：	
利息支払額	205,700
法人所得税支払額	401,943
現金支出を伴わない投資及び財務活動：	
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	2,768,002

(4) 継続企業の前提に関する注記 (未監査)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報 (未監査)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

ビジネスセグメント情報

営業収益

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		(千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業		33,322,671
外部顧客に対するもの		33,242,871
セグメント間取引		79,800
ATM運営事業		10,970
外部顧客に対するもの		10,970
セグメント間取引		-
セグメント間取引消去		79,800
連結		33,253,841

営業利益(△損失)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		(千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業		1,252,716
ATM運営事業		△233,403
セグメント間取引消去		13,871
連結		1,005,442

地域別情報については、海外取引に重要性がないため、開示しておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 (未監査)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同期に係る連結財務諸表（未監査）

## (1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
営業収益：		
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高：		
法人向け接続サービス	5,981,284	
個人向け接続サービス	2,294,848	
アウトソーシングサービス	6,530,574	
合計	14,806,706	
システムインテグレーション売上高：		
構築	6,720,912	
運用保守	7,581,276	
合計	14,302,188	
機器売上高	881,350	
営業収益合計	29,990,244	100.0
営業費用：		
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	12,267,670	
システムインテグレーション売上原価	10,786,859	
機器売上原価	756,386	
売上原価合計	23,810,915	79.4
販売費	2,027,153	6.7
一般管理費	2,219,623	7.4
研究開発費	116,445	0.4
営業費用合計	28,174,136	93.9
営業利益	1,816,108	6.1
その他の収益(△費用)：		
受取利息	31,555	
支払利息	△ 215,278	
為替差損	923	
その他投資の売却に係る利益－純額	213,530	
その他投資に係る評価損失	△ 164,056	
その他－純額	14,702	
その他の収益合計－純額	△ 118,624	△ 0.4
法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前 中間利益	1,697,484	5.7
法人所得税	△ 1,804,833	△ 6.0
少数株主損益	24,212	0.1
持分法による投資損益	△ 49,129	△ 0.2
中間純利益	3,477,400	11.6
1株当たり中間純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	206,002	
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	206,228	
基本的普通株式1株当たり中間純利益(円)	16,880.42	
希薄化後普通株式1株当たり中間純利益(円)	16,861.92	

(注) 当第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の表示にあわせ、一部を変更し表示しております。

## (2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：	
中間純利益	3,477,400
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：	
減価償却費等	2,238,630
退職給付引当金繰入額－支払額控除後	84,723
貸倒引当金戻入額	△ 4,924
有形固定資産除却損	11,524
その他投資の売却に係る利益	△ 213,530
その他投資に係る評価損失	164,056
為替差損	3,397
持分法による投資損益	49,129
少数株主損益	△ 24,212
繰延税金	△ 1,969,437
営業資産及び負債の増減－企業及び事業の買収による影響額の 控除後：	
売掛金の減少	576,507
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他 固定資産の増加	△ 1,639,019
買掛金及び未払金の減少	△ 2,183,876
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の減少	△ 453,660
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,708
投資活動によるキャッシュ・フロー：	
有形固定資産の取得	△ 991,559
売却可能有価証券の取得	△ 513,895
短期投資及びその他投資の取得	△ 31,822
持分法適用関連会社株式への投資	△ 250,389
少数株主からの子会社株式の取得	△ 1,975,123
売却可能有価証券の売却による収入	609,112
短期投資及びその他投資の売却による収入	6,751
新たに連結対象となった会社より受け入れた現金及び預金（取 得現金控除後）	△ 912,450
敷金保証金の支払	△ 265,850
敷金保証金の返還	3,361
積立保険料の支払	△ 23,439
その他	△ 6,690
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,351,993



	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：	
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	10,400,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金の返済	△ 6,340,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 1,657,941
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増	250,000
配当金の支払額	△ 306,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,345,609
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	5,008
現金及び現金同等物の純減額	△ 1,884,668
現金及び現金同等物の期首残高	13,554,544
現金及び預金の四半期末残高	11,669,876
キャッシュ・フローに係る追加情報：	
利息支払額	216,937
法人所得税支払額	727,324
現金支出を伴わない投資及び財務活動：	
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	2,298,102
株式交換による子会社株式の少数株主からの取得	1,012,520
企業及び事業の買収：	
資産の取得額	1,570,720
支出現金(△)	△ 1,230,450
承継した負債額	340,270

(注) 当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書の表示にあわせ、一部を変更し表示しております。

8. その他の情報 (未監査)

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績は、下記のとおりであります。

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
	生産実績 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション	12,526,608	+8.9
合計	12,526,608	+8.9

- (注) 1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2 前年同期比の欄の%表示は、対前年同期比増減率を記載しております。  
 3 当社グループは、インターネット接続及びアウトソーシングサービス、機器販売ならびにATM運営事業において生産を行っておりませんので、これらに係る生産実績の記載事項はありません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績は、下記のとおりであります。

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)			
	受注実績 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション及び機器販売	17,628,335	△28.5	17,295,697	△8.7
合計	17,628,335	△28.5	17,295,697	△8.7

- (注) 1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2 前年同期比の欄の%表示は、対前年同期比増減率を記載しております。  
 3 当社グループは、インターネット接続及びアウトソーシングサービスならびにATM運営事業において受注生産を行っておりませんので、これらに係る受注実績及び受注残高の記載事項はありません。  
 4 システムインテグレーション及び機器販売において、受注段階における区分は困難であるため、これらの合計額にて記載しております。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績は、下記のとおりであります。

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
	販売実績(千円)	前年同期比(%)
インターネット接続及び付加価値サービス合計	17,001,229	+14.8
うち、法人向け接続サービス	6,327,721	+5.8
うち、個人向け接続サービス	3,211,251	+39.9
うち、アウトソーシングサービス	7,462,257	+14.3
システムインテグレーション合計	15,717,555	+9.9
うち、構築	6,289,946	△6.4
うち、運用保守	9,427,609	+24.4
機器売上高	524,087	△40.5
ATM運営事業売上高	10,970	—
計	33,253,841	+10.9

- (注) 1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2 前年同期比の欄の%表示は、対前年同期比増減率を記載しております。  
 3 当第2四半期連結累計期間において、総販売実績に対する割合が100分の10を超える主要な販売先はありませんので、主要な販売先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合について記載を省略しております。

平成21年3月期 第2四半期決算短信〔米国会計基準〕

(別紙) 参考資料: 「平成21年3月期 第2四半期(3ヶ月)の連結業績について」

**平成21年3月期 第2四半期(3ヶ月)の連結業績について**

当社グループの平成21年3月期第2四半期(平成20年7月1日から平成20年9月30日までの3ヶ月)の連結業績(未監査)について、以下のとおり開示いたします。

**<< 決算ハイライト >>**

	平成20年3月期 第2四半期	平成21年3月期 第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%
営業収益(売上高)	16,294	16,926	3.9
うち、インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高	7,936	8,605	8.4
うち、システムインテグレーション売上高	7,968	8,029	0.8
うち、機器売上高	391	286	△26.9
うち、ATM運営事業売上高	—	6	—
売上原価	12,869	13,782	7.1
うち、インターネット接続及び付加価値サービス売上原価	6,598	7,276	10.3
うち、システムインテグレーション売上原価	5,938	6,154	3.6
うち、機器売上原価	333	266	△20.1
うち、ATM売上事業売上原価	—	86	—
販売管理費等	2,301	2,550	10.8
営業利益	1,125	594	△47.2
税引前四半期利益(注1)	941	456	△51.5
四半期純利益	2,907	198	△93.2

(注1) 税引前四半期利益は、当社グループの四半期連結財務諸表における法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前四半期利益を表示しております。

**<インターネット接続及び付加価値サービスの売上高、売上原価及び売上総利益率(3ヶ月)>**

	平成20年3月期 第2四半期	平成21年3月期 第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高合計	7,936	8,605	8.4
うち、法人向け接続サービス	3,009	3,218	7.0
うち、IPサービス(インターネットデータセンター 接続サービスを含む)	2,225	2,295	3.1
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	664	721	8.6
うち、その他	120	202	69.4
うち、個人向け接続サービス	1,489	1,615	8.5
うち、自社ブランド提供分	277	254	△8.4
うち、ハイホーブランド提供分	1,080	1,222	13.2
うち、OEM提供分	132	139	5.8
うち、アウトソーシングサービス	3,438	3,772	9.7
インターネット接続及び付加価値サービス売上原価	6,598	7,276	10.3
うち、バックボーンコスト	849	951	12.0
売上総利益率	16.9%	15.4%	—

## ＜システムインテグレーションの売上高、売上原価及び売上総利益率（3ヶ月）＞

	平成20年3月期 第2四半期	平成21年3月期 第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%
システムインテグレーション売上高	7,968	8,029	0.8
うち、ネットワークシステム等の構築	4,168	3,254	△21.9
うち、ネットワークシステム等の運用・保守	3,800	4,775	25.7
システムインテグレーション売上原価	5,938	6,154	3.6
売上総利益率	25.5 %	23.3 %	—

## ＜機器売上の売上高、売上原価及び売上総利益率（3ヶ月）＞

	平成20年3月期 第2四半期	平成21年3月期 第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%
機器売上高	391	286	△26.9
機器売上原価	333	266	△20.1
売上総利益率	15.0 %	7.0 %	—

## ＜ATM運営事業の売上高及び売上原価（3ヶ月）＞

	平成20年3月期 第2四半期	平成21年3月期 第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%
ATM運営事業売上高	—	6	—
ATM運営事業売上原価	—	86	—

## ＜その他の財務指標（3ヶ月）＞

	平成20年3月期 第2四半期	平成21年3月期 第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%
Adjusted EBITDA（償却前営業利益） <sup>(注2)</sup>	2,316	1,948	△15.9
設備投資（キャピタル・リースを含む） <sup>(注3)</sup>	1,058	2,685	153.9
減価償却費	1,191	1,354	13.7

(注2) (別紙) 参考資料2：「平成20年3月期 第2四半期（3ヶ月）の連結財務指標の調整表」をご参照下さい。

(注3) (別紙) 参考資料2：「平成20年3月期 第2四半期（3ヶ月）の連結財務指標の調整表」をご参照下さい。

## 四半期連結財務諸表 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日、未監査)

## (1) 四半期連結貸借対照表

区分	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産:				
現金及び現金同等物	9,319,235		11,470,980	
有価証券	—		12,181	
売掛金				
—平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 23,544千円及び24,677千円の貸倒引当金控除後	9,980,614		12,255,163	
たな卸資産	1,537,377		1,184,160	
前払費用	2,147,960		2,005,274	
その他流動資産				
—平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 15,320千円及び7,470千円の貸倒引当金控除後	1,301,333		1,557,869	
流動資産合計	24,286,519	45.6	28,485,627	51.1
持分法適用関連会社に対する投資及び貸付金				
—平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、16,701千円の 貸付金に対する評価性引当金控除後	956,006	1.8	991,237	1.8
その他投資	2,376,978	4.5	2,363,770	4.2
有形固定資産				
—平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 15,417,585千円及び14,029,785千円の減価償却累計額控除後	13,668,382	25.7	11,740,210	21.1
営業権	2,507,258	4.7	2,507,258	4.5
その他無形固定資産—純額	3,362,102	6.3	3,400,117	6.1
敷金保証金	2,095,045	3.9	2,037,165	3.7
その他資産				
—平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 65,088千円及び64,796千円の貸倒引当金控除後	4,023,185	7.5	4,177,162	7.5
資産合計	53,275,475	100.0	55,702,546	100.0
(負債及び資本の部)				
流動負債:				
短期借入金	7,000,000		9,150,000	
短期リース債務	3,617,081		3,455,948	
買掛金及び未払金	6,794,589		7,895,238	
未払費用	1,054,540		994,138	
退職給付引当金—流動	11,436		11,436	
繰延収益	1,874,696		1,552,896	
その他流動負債	399,207		864,366	
流動負債合計	20,751,549	38.9	23,924,022	42.9
長期リース債務	5,420,254	10.2	4,738,359	8.5
退職給付引当金—非流動	1,231,434	2.3	1,101,951	2.0
その他固定負債	738,712	1.4	663,399	1.2
負債合計	28,141,949	52.8	30,427,731	54.6
少数株主持分	154,309	0.3	294,102	0.6
約定債務及び偶発債務				
資本:				
資本金:普通株式				
—平成20年9月30日及び平成20年3月31日現在、それぞれ授権 株式数:377,600株、発行済株式数:206,478株	16,833,847	31.6	16,833,847	30.2
資本準備金	27,611,737	51.8	27,611,737	49.6
欠損金	△ 19,394,413	△ 36.4	△ 19,555,489	△ 35.1
その他の包括利益累計額	△ 71,954	△ 0.1	90,618	0.1
資本合計	24,979,217	46.9	24,980,713	44.8
負債及び資本合計	53,275,475	100.0	55,702,546	100.0

## (2) 四半期連結損益計算書

区分	前第2四半期連結会計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成19年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
営業収益：				
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高：				
法人向け接続サービス	3,008,512		3,217,967	
個人向け接続サービス	1,488,522		1,615,048	
アウトソーシングサービス	3,438,596		3,771,761	
合計	7,935,630		8,604,776	
システムインテグレーション売上高：				
構築	4,168,310		3,254,198	
運用保守	3,799,414		4,774,533	
合計	7,967,724		8,028,731	
機器売上高	391,139		286,066	
ATM運営事業売上高	—		6,135	
営業収益合計	16,294,493	100.0	16,925,708	100.0
営業費用：				
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	6,598,148		7,276,321	
システムインテグレーション売上原価	5,937,975		6,154,063	
機器売上原価	332,603		265,915	
ATM運営事業売上原価	—		85,303	
売上原価合計	12,868,726	79.0	13,781,602	81.4
販売費	1,088,023	6.7	1,178,307	7.0
一般管理費	1,152,780	7.1	1,286,463	7.6
研究開発費	60,394	0.3	85,156	0.5
営業費用合計	15,169,923	93.1	16,331,528	96.5
営業利益	1,124,570	6.9	594,180	3.5
その他の収益(△費用)：				
受取利息	20,343		18,287	
支払利息	△ 118,370		△ 100,204	
為替差益	1,849		6,401	
その他投資に係る評価損失	△ 92,127		△ 53,701	
その他—純額	4,469		△ 8,484	
その他の収益(△費用)合計—純額	△ 183,836	△ 1.1	△ 137,701	△ 0.8
法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前 四半期利益	940,734	5.8	456,479	2.7
法人所得税	△ 1,980,199	△ 12.1	325,909	1.9
少数株主損益	14,988	0.1	84,766	0.5
持分法による投資損益	△ 29,277	△ 0.2	△ 16,859	△ 0.1
四半期純利益	2,906,644	17.8	198,477	1.2
1株当たり四半期純利益				
基本的加重平均流通普通株式数(株)	206,478		206,478	
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	206,603		206,478	
基本的普通株式1株当たり四半期純利益(円)	14,077		961	
希薄化後普通株式1株当たり四半期純利益(円)	14,069		961	

(注) 前第2四半期連結会計期間の四半期連結損益計算書は、当第2四半期連結会計期間の表示にあわせ、一部を変更し表示しております。

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成19年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	2,906,644	198,477
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	1,191,050	1,354,192
退職給付引当金繰入額一支払額控除後	37,309	57,227
貸倒引当金繰入・戻入(△)額	△ 741	7,699
有形固定資産除却損	4,896	6,040
その他投資に係る評価損失	92,127	53,701
為替差損	711	1,946
持分法による投資損益(受取配当金控除後)	29,277	16,859
少数株主損益	△ 14,988	△ 84,766
繰延税金	△ 2,113,684	251,271
その他	366	1,707
営業資産及び負債の増減—企業及び事業の買収による影響額の控除後：		
売掛金の増加	△ 1,163,314	△ 1,184,692
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の減少	918,460	533,012
買掛金及び未払金の増加	123,717	573,285
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加・減少(△)	△ 567,524	200,796
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,444,306	1,986,754
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 421,969	△ 979,895
持分法適用関連会社株式への投資	△ 250,389	—
売却可能有価証券の取得	△ 226,286	△ 99,992
短期投資及びその他投資の取得	△ 152	△ 119,263
売却可能有価証券の売却による収入	71,000	—
短期投資及びその他投資の売却による収入	3,441	6,728
敷金保証金の支払	△ 3,754	△ 13,855
敷金保証金の返還	8,031	1,965
積立保険料の支払	△ 12,357	△ 12,676
保険払戻金	—	7,382
その他	—	△ 52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 832,435	△ 1,209,658
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	100,000	300,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金の返済	△ 1,769,000	△ 525,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 883,124	△ 904,912
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	1,000,000	△ 275,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,552,124	△ 1,404,912
現金及び預金に係る為替変動の影響	12,181	3,846
現金及び預金の純増・減(△)額	△ 928,072	△ 623,970
現金及び預金の期首残高	12,597,948	9,943,205
現金及び預金の四半期末残高	11,669,876	9,319,235

(注) 前第2四半期連結会計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書は、当第2四半期連結累計期間の表示にあわせ、一部を変更し表示しております。

平成21年3月期 第2四半期決算短信〔米国会計基準〕

(別紙) 参考資料: 「平成21年3月期 第2四半期決算短信〔米国会計基準〕に関する追加情報」

**平成21年3月期 第2四半期決算短信〔米国会計基準〕に関する追加情報**

当社グループの平成21年3月期 第2四半期決算短信〔米国会計基準〕について、以下の補足情報を追加で開示いたします。

**財務指標（連結）の調整表**

## 1. Adjusted EBITDA（償却前営業利益）（3ヶ月）

	前第2四半期連結累計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
	百万円	百万円
Adjusted EBITDA（償却前営業利益）	2,316	1,948
減価償却費	△1,191	△1,354
営業利益	1,125	594
その他の収益（△費用）-純額	△184	△138
法人所得税	△1,980	326
少数株主損益	15	85
持分法による投資損益	△29	△17
四半期純利益	2,907	198

## 2. 設備投資（3ヶ月）

	前第2四半期連結累計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
	百万円	百万円
設備投資額（キャピタル・リースを含む）	1,058	2,685
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	636	1,705
有形固定資産の取得額	422	980

(注) 当社の連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成をしておりますが、米国会計基準以外の指標（当社の公表する、Adjusted EBITDA（償却前営業利益）、設備投資など）について公表する場合には、当該指標の算定根拠（調整表）を添付することが、米国SEC（米国証券取引委員会）より求められております。